

## FlexConfig RBS

www.star-cooperation.com

FlexConfig RBS(Remaining Bus Simulation の略、これは開発中等の実際に使用できない ECU や機器のバス信号を疑似すること)は、自動バスシステムに関連するすべての課題に対応する万能ツールです。このツールを使用すると、バスデータのシミュレーション、視覚化、操作、および記録を非常に簡単に行うことができます。これは自動車環境におけるほぼすべての OEM およびほぼすべてのバスシステム。作るために常に簡単な操作に焦点を当てています。最も複雑なアプリケーションでも簡単に実装できます。

### 主な特徴：

- ・ 1000BASE-T1、100BASE-T1、CAN-FD、CAN-HS、FlexRay、LIN、SENT のサポート
- ・ シミュレーション、視覚化、操作、記録のための 1 つのツール自動車バスデータ
- ・ 幅広いインターフェースをサポート
- ・ 幅広いネットワーク記述形式のサポート (例：AUTOSAR.arxml、FIBEX、Can.db)
- ・ 幅広い自動車メーカーとその特別な取り扱いのサポート
- ・ RBS、ゲートウェイ、ラピッドプロトタイピングなど、さまざまなユースケースを非常に簡単に実現可能
- ・ RBS はハードウェア上で直接実行されるため、非常に短い遅延と 200 ミリ秒未満の起動時間が可能
- ・ 既存のプロジェクトを新しいバージョンのネットワーク記述ファイルに更新可能

### FlexConfig RBS - シミュレーション：

- ・ RBS とゲートウェイの簡単な構成
- ・ E2E 保護の自動検出と構成
- ・ AUTOSAR 時刻同期の様々な設定 (例：境界時計)
- ・ 安全なオンボード通信、IPSec などをサポート セキュリティメカニズム
- ・ 送信動作はフレームごとに個別に設定可能

・ ルーティングの自動スケーリングなど、異なるバスシステム間にゲートウェイを作成するための優れたゲートウェイ機能

### FLEXCONFIG RBS - 視覚化\*1：

- ・ 様々なウィジェットを使用したビューセットの簡単な構成 (例：x/y グラフ、タコグラフ、ボタンなど)
- ・ 様々なビューセットを構成できます
- ・ ビューセットは、PC とモバイルデバイスで使用できます (例：Android タブレット)

\*1 現在サポートされているバスシステム：CAN & FlexRay

### FLEXCONFIG RBS - 操作：

- ・ ゲートウェイまたは RBS の実行中にリアルタイム操作が可能
- ・ 透過的なゲートウェイを非常に迅速に構成して、バストラフィックを操作するための中間者セットアップを実装可能
- ・ さまざまな操作が可能です。例えばオフセット、フリーズ、ランプ、ドリフト、損失、係数等
- ・ 操作を開始/終了するためのさまざまなトリガーを定義可能
- ・ 操作の持続時間/遅延は自由に設定可能
- ・ テストベンチへの接続では、すべての操作を構成し、標準化されたプロトコルを介してイーサネット経由でトリガー設定可能

### FLEXCONFIG RBS - ログギング

- ・ ログギングは、他のすべての機能 (シミュレーション、視覚化、操作など) と並行して実行できます。
- ・ 様々なログ形式がサポートされています (例：\*.mf4、\*.asc、\*.txt)
- ・ データは SD カードに記録されます
- ・ ログに記録されたデータは、イーサネットまたは Wi-Fi 経由あるいは ftp 経由でアクセスするか、SD カードから直接アクセスできます。

## FlexConfig RBS - RAPID PROTOTYPING :

- 複雑な機能を追加するための統合された C コードエディタと特定のハードウェア機能への低レベルのアクセス
- ECU モデルの簡単な統合
- 実行された RBS のすべての信号（たとえば、すべての信号の周期的な読み取りと書き込み）にアクセスするための非常にパフォーマンスの高いイーサネットプロトコル。

## FLEXCONFIG RBS:

	FlexConfig RBS Starter	FlexConfig RBS	FlexConfig RBS Professional
Basic Function			
Simulation	✓	✓	✓
visualization	✓	✓	✓
manipulation	✓	✓	✓
recording	✓	✓	✓
rapid prototyping	✓	✓	✓
Bus Systems			
SENT	✓	✓	✓
LIN	✓	✓	✓
CAN-HS	✓	✓	✓
CAN-FD	✓	✓	✓
FlexRay	✓	✓	✓
100 BASE-T1		✓	✓
1000 BASE-T1		✓	✓
Advanced Team Work			
import/Export of Routingtables			✓
Merging of Userfunctions			✓

## FLEXCONFIG RBS - サポートハードウェア:

- FlexDevice-S、FlexDevice-L、FlexDevice-L<sup>2</sup>
- FlexCardPCIe3、FlexCard PXIe3

## FLEXCONFIGRBS - 対応ネットワーク記述フォーマット:

- CANdb (.dbc)
- FIBEX (.xml) バージョン :  
2.0.0d、2.01、3.0.0、3.1.0、4.0、4.1.1、4.1.2、FIBEX +1。
- AUTOSAR (.arxml) バージョン :  
3.02、3.1.0、3.1.4.DAI.2、3.1.4.DAI.4、3.2.2、4.0.3、4.1.1、4.2.1、4.2.2、4.3.0、4.3.1

## FLEXCONFIGRBS - サポートされているバスシステム:

1000BASE-T1、100BASE-T1、CAN-FD、CAN-HS、FlexRay、LIN、SENT

## 納品物:

- FlexConfig RBS
- ドングル
- ドキュメント

## FlexConfigRBS - 発注情報 :

### Configuration Software:

商品名	記述	発注番号
FlexConfig RBS Starter	バスシステム CAN-FD / -HS および LIN に対してのみ FlexConfigRBS を使用するためのソフトウェアライセンス。各デバイスに FlexConfigRBS ランタイムが必要です。	3-V0161J01
FlexConfig RBS	サポートされているすべてのバスシステムで FlexConfigRBS を使用するためのソフトウェアライセンス。各デバイスに FlexConfigRBS ランタイムが必要です。	3-V0160B01
FlexConfig RBS Gateway	FlexConfigRBS を使用してゲートウェイ構成を作成するための拡張機能。各デバイスに「FlexConfigGateway ランタイム」が必要です。	3-V0160N01
FlexConfig RBS Pro	サポートされているすべての FlexConfigRBS を使用するためのソフトウェアライセンスと追加機能。各デバイスに FlexConfigRBS ランタイムが必要です。	3-V0161O01

### 発注情報 アクセサリ :

商品名	記述	発注番号
FlexConfig RBS OEM Package	OEM 固有の構成の拡張。複数の OEM で利用できます。リクエストに応じて FlexConfig RBS アップデート最新の FlexConfig RBS リリースへの 1 回限りのアップデート。	3-V0160U01
FlexConfig RBS Update	最新の FlexConfig RBS リリースへの 1 回限りの更新。	3-V0160P01
FlexConfig RBS Pro Update	最新の FlexConfig RBS Pro リリースへの 1 回限りの更新。	3-V0160P01
FlexConfig RBS Maintenance	FlexConfig RBS の 1 年間のすべての更新が含まれます。	3-V0160M01
FlexConfig RBS Pro Maintenance	FlexConfig RBS Pro の 1 年間のすべての更新が含まれます	3-V0161Q01
FlexConfig Compact Course	一日程度のトレーニングです。	要相談
FlexConfig RBS Pro Upgrade	FlexConfigRBS ライセンスを FlexConfigRBSPro ライセンスにアップグレードします	3-V0161R01

### 発注情報 ハードウェアランタイム :

商品名	記述	発注番号
FlexConfig RBS runtime	RBS 実行用のランタイムライセンス。デバイス毎に 1 個必要です。	3-00700J01
FlexConfig Gateway runtime	ゲートウェイ実行のランタイムライセンス。デバイスごとに 1 個必要です。(FlexConfigRBS ランタイムが必要です)	3-00701E01
FlexConfig Control runtime	信号操作のランタイムライセンス。デバイスごとに 1 個必要です。(FlexConfigRBS ランタイムが必要です)	3-00701G01
FlexConfig Analyzing runtime	バスデータを分析するためのランタイムライセンス。デバイスごとに 1 個必要です。	3-00701J01
FlexConfig Logging runtime	バスデータを記録するためのランタイムライセンス。デバイスごとに 1 個必要です。	3-00701O01